

MERGING+ANUBIS FIRMWARE

最新のFirmwareとMaintenance modeは、Merging社WebサイトのAnubis Download セクションにあります。 <https://www.merging.com/anubis/download>

使用しているAnubisの FirmwareとMaintenance mode のバージョンを確認するには、Settings > Info を御覧ください。v1.0.9b39588のような Firmwareのバージョン番号と16のような Maintenance mode のバージョンが表示されているはずですが、MergingはAnubisのための新しい Firmwareを頻繁にリリースしています。

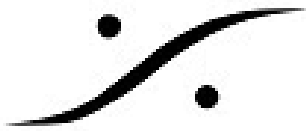
Firmwareのアップデートを行うには、[Anubisユーザーマニュアル](#)のファームウェアアップデートのセクションを参照するか、[Anubis FIRMWAREアップデート手順](#)を参照するか、またはMerging社のオンラインドキュメントを参照してください。

※ 注意 : Firmware のアップデートには、必ず Google Chrome をご使用ください。

注意 : Anubisには、2種類のアップデートがあります。FirmwareとMaintenance Mode です。Firmwareは頻繁にアップデートされます。Maintenance Modelは、Firmwareほどではないもののアップデートがある場合があります。両方のアップデートが必要な場合、先にMaintenance Mode のアップデートを行い、次にFirmwareのアップデートを行ってください。

開発中の機能 / サポートされていない機能

- Ambisonic サポート



ANUBIS FIRMWARE UPDATE HISTORY

Firmware version 1.0.20b43451 (Based on Maintenance Mode 16)

警告：新しいファームウェアを更新すると、出力チャンネル デイレイ値を再設定する必要があります。

- Fixed Cチャンネルの無いLFEを含むSpeaker Setで、モノミックスダウンを実行するとクラッシュ/フリーズ (例：2.1)。
- Fixed ドットのあるSpeaker Setでトリガーアクションを使用した場合、クラッシュ/フリーズ (例：5.1.4)。
- Fixed 最後のモニターを削除するとクラッシュ。
- Fixed LFEの不整合。Speaker Setを替えるとLFEの信号が無くなる。
- Fixed GPIアクションをオンまたはオフに設定するとトグルに戻る。
- Fixed Reboot to factory のパッチの問題。

警告：1.1.xファームウェアから以前の1.0.xファームウェアにロールバックする必要がある倍、最初に **Firmware 1.0.20b43451** にロールバックし、必要に応じてそこから古い1.0.xファームウェアにロールバックしてください。

Firmware version 1.0.19b42352 (Based on Maintenance Mode 16)

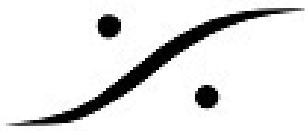
警告：新しいファームウェアを更新すると、出力チャンネル デイレイ値を再設定する必要があります。

- Fixed. Anubis Source の音がボリューム値をアップデートするまで聞こえないことがある。
- Fixed. DSD/DXD: 選択されていないSourceまたはMuteしたSourceの音が漏れて聞こえる。
- Fixed. Presetアイコンの色が消しても変わらない。
- Fixed. DXDでMonitorセットを変更した時に、小さなバーストノイズが起こる場合がある。
- Fixed. Downmixが正しく行われぬ場合がある。
- Fixed. サンプリング周波数を変更するとCueの音がミュートされる。
- Fixed. Web Access: SUMセレクションがトグルする。
- Fixed. Web Access: SUMのリモートコントロールでの問題。

Firmware version 1.0.18b41960 (Based on Maintenance Mode 16)

警告：新しいファームウェアを更新すると、出力チャンネル デイレイ値を再設定する必要があります。

- New. DSDサポート (DSD64, 128, 256) 詳細はAnubis Userマニュアルを御覧ください DSDでの制限事項が書かれています
- New. Direct DACボリューム コントロール パス
- New. DSD時にAnubis PreAmpメータリングのスケールが+6dB SA-CDをサポートします
- New. Anubis PreAmpのWebアクセスからのリモートコントロールが可能になりました
- Improvement. Settings > General Combo-Box AD modeがDSDフォーマットサポートのために変更になりました
- Improvement. PTPマスターへのロック時間短縮と信頼性が向上しました
- Improvement. ADゲインのステップがなくなりました
- Improvement. Monitor channel Trim (-12dB~0dB) が各Monitor Setに装備されました
- Fixed. Web Access : Web AccessでのSource名変更がANEMANに反映されない問題が解決しました
- Fixed. Web Access : 間違ったピークワーニングがSourceページで検知される問題が解決しました
- Fixed. Web Access : CueへのダウンミックスがWebから行えない問題が解決しました
- Fixed. Web Access : PTPステータスがWebページでアップデートされない問題が解決しました



- Fixed. Web Access : Source Trimの値が選択できない問題が解決しました
- Fixed. Web Access : SUM選択の正確性の問題が解決しました
- Fixed. HP/Cues モニター出力でディレイを加えた場合にサンプリング周波数を変更するとグリッチが起こる問題が解決しました

機能変更 :

Settings>Audio Outputsページのチャンネル出力ごとのTrimがなくなりました。この機能はOutputペアのAttenuation機能に置き換えられました。Trim/channel はMonitorで行ってください。

Firmware version 1.0.13b41198 (Based on Maintenance Mode 16)

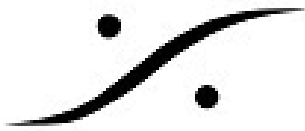
警告 : 新しいファームウェアを更新すると、出力チャンネル ディレイ値を再設定する必要があります。

- New. GPIOサポート
 - Improvement. Webアクセス : Presetサポート, Userマニュアル, Debugレポート, Source, Monitor名前変更が可能になりました
 - Improvement. TalkbackのスピーカーセットDIMオプション
 - Improvement. Talkが使用中にスピーカーセットをDIMするオプションが加わりました
 - Improvement. PTPスレーブ時のロックパフォーマンスが向上しました
 - Improvement. Downmixの色がMonitor Setの色と合うようになりました
 - Fixed. ランダムなバーストノイズが発生する問題が解決しました
 - Fixed. Webアクセス : Monitorを選択しなければSourceを選択できない問題が解決しました
 - Fixed. Speaker setが同じSpeakerを共有できる問題が解決しました
 - Fixed. Stream Listenerがミュートする問題が解決しました
 - Fixed. Talkのパッチが一度に行えない問題が解決しました
 - Fixed. Monitor Speaker setのタイプを変更すると選択が外れる問題が解決しました
 - Fixed. Speaker setを変更するとPolarityボタンが維持されない問題が解決しました
 - Fixed. Webアクセスを開くとSpeaker setの選択が外れる問題が解決しました
 - Fixed. MonitoringとSourceの設定で起こる問題が解決しました
- Note:SourceやMonitorを作成すると自動的に設定ページが開く仕様は取りやめました。

Firmware version 1.0.12b40720 (Based on Maintenance Mode 16)

警告 : 新しいファームウェアを更新すると、出力チャンネル ディレイ値を再設定する必要があります。

- Improvements. MIDI IO ステータス バー アイコンの動作
- Improvements. MIDI - GPIO setting エントリーとGPIOサポート
- Improvements. フェードの短縮 (mute, speaker set, Dim,...)
- Improvements. Error log がHomeページに加わりました
- Improvements. Error log レポート アイコンがステータスバーに加わりました
- Improvements. Trimのレンジが-36dB~+12dBに広がりました
- Improvements. 空のPresetのオプションが追加されました
- Improvements. ASIO Clock Settings が加わりました (On/Off/Auto)
- Improvements. Trigger Settings にTalkbackモードが加わりました (No Latch, Latch., Auto)
- Improvements. Speaker Set が選択時にクリックレスになりました
- Improvements. Output Channels Delay 値のストア
- Fixed: Anubis起動時とロールオフ フィルターのモードを変更時に起こるグリッチを取り除きました
- Fixed: 出力チャンネルのポラリティを設定するときに起こる問題
- Fixed: Arubaスイッチからの着信ストリームの誤った処理
- Fixed: Auto-Patchの問題。終わりまで連続したチャンネルになりました
- Fixed: Reboot to factoryの問題



- Fixed: ボタンの割り当てを考慮しないプリセットの再読み込み
- Fixed: Downmixセクターが各Speaker Setに保持されます
- Fixed: Anubis Premium のANEMANでの DXD overrun エラー
- Fixed: ユニキャストとマルチキャストを混在させた場合の誤ったストリームとパフォーマンスの問題
- Fixed: Monitor/Sourceのサイズと数を変更する際の不要な可聴トランジション
- Fixed: Dante AVIO AES67をPTPマスターにした場合の問題

Firmware version 1.0.9b40042 (Based on Maintenance Mode 16)

- New. DXD サポート**
- New. デフォルトの Factory 構成がアップデートされました。
- New. Settings > Inputs の AD Split mode オプション
- New. Webページのスキンが変更になりました。
- New. Infoページの詳細が強化されました。
- New. SingleとAuto-Patching機能が追加されました。
- Improvements. ジッターノイズが最適化されました (スムーズになりました)。
- Improvements. Monitor タイプ 1.1がサポートされました。
- Improvements. Monitor Mission が概ね改善されました。
- Fixed. Proと Premium の制限事項を修正しました。
- Fixed. Multi-patch Outputをサポートしました。
- Fixed. ページのスクロールの感度がこれまでより鈍くなるようにしました。
- Fixed. ボリューム コントロールがTalkerに影響を与えなくなりました。
- Fixed. DCオフセット除去器の積分時間はサンプリングレートに対して一定になりました。
- Fixed. Talkbackコントロールを改善しました。
- Fixed. 出力Peak Meters がリセットできるようになりました。
- Fixed. Settingsを抜けたときのメニュー表示のオーバーレイ。

* DXDモードのとき、ANEMANは初期化時に、ANUBISがイーサネット *Overrun error* (オーバーランエラー) を表示するかもしれません。このエラーをマニュアルで *Clear* してください。

Firmware version 1.0.9b39588 (Based on Maintenance Mode 16)

- 最初のエンドユーザー用Firmware



ANUBIS TROUBLESHOOTING

Firmwareのロールバック

以前のファームウェアバージョンに戻す必要があるユーザーは、旧Firmwareで上書きすることでそうすることができます。ただし、旧Firmwareは新しいASIOまたはVADドライバと互換性がない可能性があるため、Merging社はこの操作を実行しないことをお勧めします。また同様の理由で、ドライバも旧バージョンに戻す必要があります。

ANEMANでAnubis maintenance mode にアクセスできない場合

ANEMAN v1.1.7 build 39688 以上を使用していることをお確かめください。

警告 : RAVENNA Easy Connect は Anubis をサポートしていません。

RAVENNA ASIO Driver error:

ドライバーのバージョンが 12.0.1 以上であることを確かめてください。HorusやHapiを使用している場合、これらはfirmware 3.9.4 以上でなければなりません。

VAD macOS Driver error:

ドライバーのバージョンが 2.0.39648 以上であることを確かめてください。HorusやHapiを使用している場合、これらはfirmware 3.9.4 以上でなければなりません。

Firewall と ウィルス対策ソフト:

Windows ファイアウォール:

Windowsのファイアウォールは、Anubisとアプリケーション間のコミュニケーションをブロックすることができます。そのため、パブリック側のファイアウォールをOffにすることを推奨します。

手順:

1. Windowsコントロールパネル > Windows ファイアウォール を開きます。
2. "Windows ファイアウォールの有効化または無効化"を開きます。
3. "パブリックネットワークの場所の設定"で、"Windowsファイアウォールを無効にする (推奨されません)"にチェックを入れてください。

ウィルス 対策ソフトについて:

Merging社ではウィルス対策ソフトを無効にすることを推奨しています。AvastやSophosはAnubisのディスカバリーやネットワーク コネクションをブロックすることが分かっています。

MERGING + ANUBIS ONLINE DATABASE

<https://confluence.merging.com/display/PUBLICDOC/MERGING+ANUBIS>